

2014年3月22日(土)
県立図書館交流ルーム101にて、
3月定例幹事会を開催しました。

出席者は、
吉澤直人、雨宮利之、中山辰人、廣瀬乾三、藤原辰巳、
酒井信、小野泰史、窪田哲也、斉藤武彦、今村定弘、
清水賢一、飯野信一、雨宮久和、森屋治人、小笠原寛、
鈴木天洋、古屋秋雄、三井裕美、深沢千春、政門博子、
雨宮ミキ、長田文子、清水友子、小林英子、松川裕子、
三井伊春、溝口弘美、北川雄一の28名。

今回、参加者を幹事に限定せず、
より多くのスタッフが集いあいました。

冒頭、当日懇親会メインアトラクションとなる
「復活、小諸強行遠足」の試作上映をおこない、
意見を集約、次回定例会で再上映することになりました。

報告・議事

実行委員長より

- ・資金集めは順調(広告125% 学年協賛金100%達成済み)
当日まで2カ月となったここからは、
会場部会+事務局も活性化し、
総がかりで、5.17当日を目指し、
具体的な「形」づくりにシフト。
- ・告知新聞広告についての説明。

事務局長(代理)より

- ・学年協賛金について現状報告。
3月末を以って〆切とし、
「学年協賛金協力者氏名」として記念誌に掲載予定。

広告部会長より

- ・現状についての報告と今後の課題・日程について説明。

チケット部会長(代理)より

- ・現状で1,341枚販売・入金済みを確認。
- ・2,000枚を最低目標に、販促・督促・精算中。
- ・当日精算の体制、手順等を検討中。

記念誌部会長より

- ・表紙、挨拶文、恩師寄稿文、
特集①強行遠足、特集②学年内寄稿文等を校正中。

会場部会長より

- ・当日の具体的スケジュールを検討。
- ・当日の具体的主要チーフスタッフの決定。
- ・前日、当日の具体的スタッフ確保をクラスごとに集約。
- ・懇親会の流れを検討、確認。
- ・3月30日（日）会場部会開催予定。

11年卒サブ幹事

- ・チケットの拡販、当日の協力体制を目指す。
- ・記念菓子販売ブースを試作品をもって説明。
- ・H11年卒恩師への招待状の連絡先を把握する。

記念品プロジェクトチームより

- ・4月定例幹事会までに、実物見本を用意。
- ・ゴールデンウィーク前の納品を目指す。

次回

4月13日（日）18時から
県立図書館交流ルーム 101
4月定例幹事会開催

議題

5.17当日に向けての
活動状況報告と確認
ほか



